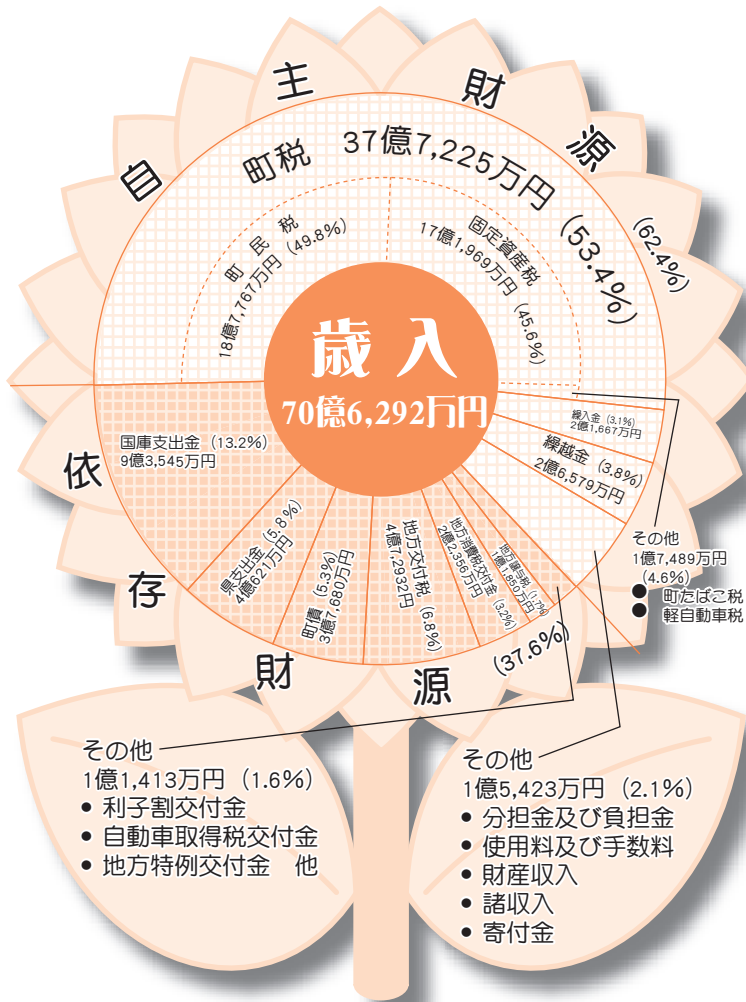


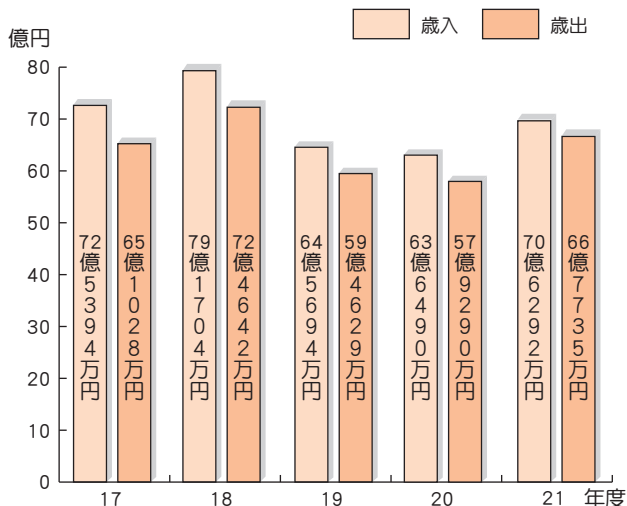
21年度中に 入ってきたお金



9月に開かれた、町議会定例会で、平成21年度各会計の決算が審議され、それぞれ認定されました。

一般会計の決算額は、歳入が70億6291万9533円、歳出が66億7735万897円となり、歳入歳出差引額は3億8556万8636円となりました。このうち2億円を財政調整基金に繰入れました。

一般会計決算額の推移



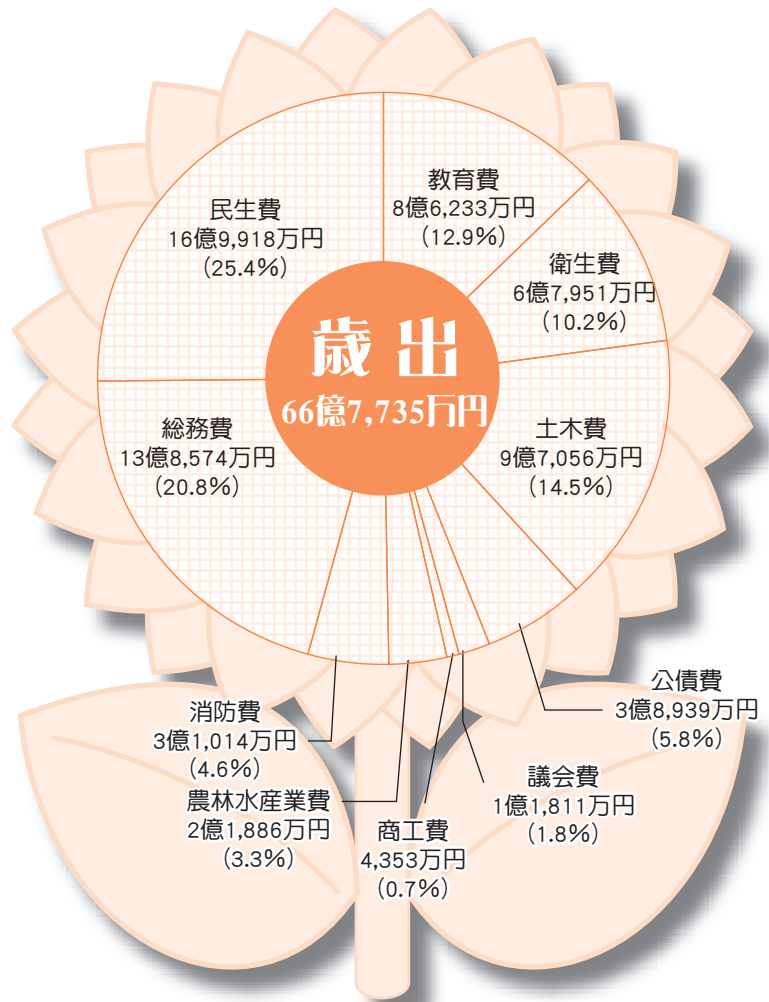
主な事業の決算

● 定額給付金事業	3億9,333万円
● 公共下水道事業特別会計繰出金	3億6,018万円
● 小山広域保健衛生組合負担金	3億5,959万円
● 常備消防委託	2億3,083万円
● 道路新設改良事業	2億1,580万円
● 介護保険特別会計繰出金	1億9,448万円
● 障がい者自立支援給付事業	1億9,435万円
● 私立保育園等委託事業	1億7,377万円
● 児童手当支給	1億7,298万円
● 国民健康保険特別会計繰出金	1億2,761万円
● 保育所運営事業	1億 493万円
● 保育所施設整備費補助金	9,241万円

21年度中に つかったお金

1人当たりが 負担した町税	1人当たり に使われたお金
町民税  72,110円	民生費  65,255円
固定資産税  66,043円	教育費  33,117円
町たばこ税  5,352円	土木費  37,273円
軽自動車税  1,364円	総務費・衛生費・公債費他  120,791円

平成22年3月31日住基人口26,039人より計算



公債現在高

平成22年3月31日現在

事業債名	金額	増減率(%)
一般会計事業債	42億5,543万円	1.5
農業集落排水事業債	4億9,735万円	△4.5
下水道事業債	42億9,659万円	2.9
水道事業債	11億5,025万円	0.5
合計	101億9,962万円	1.7

※増減率は前年同月末の額との比較

財産現在高

平成22年3月31日現在

区分	土地(m ²)	建物(m ²)
本庁舎	24,307	4,835
その他の公共施設	警察(消防)施設	3,218
	その他の施設	4,925
公共用財産	学校	214,477
	公営住宅	2,084
	公園	254,534
	その他の施設	313,916
山林・その他	82,821	951
合計	900,282	79,136

基金現在高

平成22年3月31日現在

基金名	金額	増減率(%)
財政調整基金	10億9,094万円	11.2
減債基金	6,300万円	0.0
公共施設整備基金	1億3,861万円	0.1
義務教育施設整備基金	1億5,302万円	1.3
まちづくり基金	1億293万円	0.4
災害基金	988万円	1.0
地域福祉基金	2億2,643万円	0.0
土地開発基金	4億2,973万円	17.6
介護保険給付費準備基金	1億1,720万円	15.2
介護従事者処遇改善特例基金	416万円	△63.7
重要文化財野木町煉瓦窯保存基金	292万円	皆増
合計	23億3,882万円	8.7

※増減率は前年同月末の額との比較



バランスシートとは？

決算では主に1年間の歳入と歳出についてお知らせしてきましたが「町は財産をどれくらい持っている？」「借入金はどれくらいある？」といった疑問に答える一つの資料として、14年度決算からバランスシートを作成しています。

22年3月31日現在で町が持っている財産とその財産を取得するためにどんな財源が充てられたかを把握できるものです。用いたデータは総務省で実施している「地方財政状況調査」の昭和44年度以降の一般会計の数値を使っています。

一般会計バランスシート

借 方			貸 方		
資産の部	全体(千円)	町民一人当たり円	負債の部	全体(千円)	町民一人当たり円
1. 有形固定資産			1. 固定負債		
(1)総務費	2,937,788	112,823	(1)地方債	4,327,332	166,187
(2)民生費	476,153	18,286	(2)債務負担行為		
(3)衛生費	860,410	33,043	①物件の購入等	0	0
(4)労働費	0	0	②債務保証	141,824	5,447
(5)農林水産業費	538,491	20,680	又は損失補償		
(6)商工費	8,361	321	債務負担行為計	141,824	5,447
(7)土木費	5,157,760	198,078	(3)退職給与引当金	1,631,822	62,668
(8)消防費	119,920	4,605	(4)その他	0	0
(9)教育費	12,168,472	467,317	固定負債計	6,100,978	234,302
(10)その他	1,860	71			
有形固定資産合計	22,269,215	855,224			
(うち土地)	6,321,055	242,753			
2. 投資等			2. 流動負債		
(1)投資及び出資金	309,549	11,888	(1)翌年度償還予定額	315,957	12,134
(2)貸付金	78,089	2,999	(2)翌年度繰上充用額	0	0
(3)基金			流動負債合計	315,957	12,134
①特定目的基金	633,787	24,340			
②土地開発基金	628,283	24,129	負債合計	6,416,935	246,436
③定額運用基金	0	0			
基金計	1,262,070	48,469			
(4)退職手当総合積立金	1,445,543	55,261	正味資産の部		
投資等合計	3,095,251	118,977	全体(千円)		
3. 流動資産			町民一人当たり(円)		
(1)現金・預金			1. 国庫支出金	2,126,685	81,673
①財政調整基金	1,090,938	41,896	2. 県支出金	1,260,856	48,422
②減債基金	63,005	2,420	3. 一般財源等	17,285,894	663,846
③歳計現金	385,857	14,818	正味資産合計	20,673,435	793,941
現金・預金計	1,539,800	59,134			
(2)未収金			資産合計	27,090,370	1,040,377
①地方税	180,858	6,946			
②その他	5,246	201			
未収金計	186,104	7,147			
流動資産合計	1,725,904	66,281			
負債・正味資産合計					

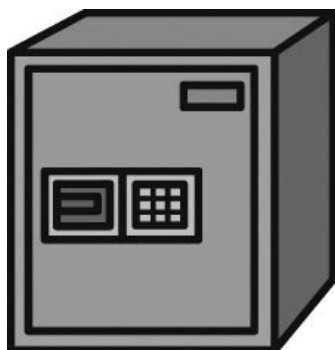
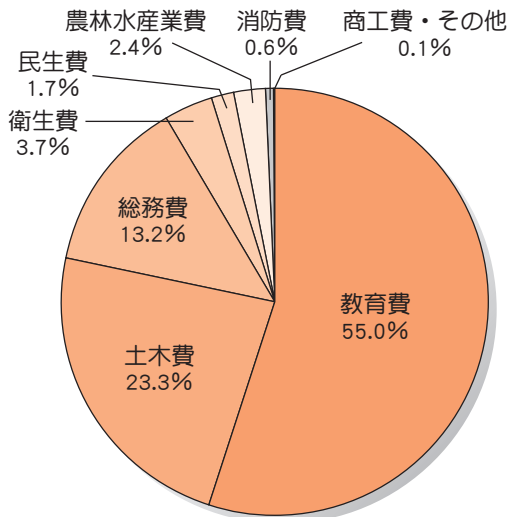
※町民一人当たりの金額は、バランスシートの金額を基準日(平成22年3月31日)の住民人口26,039人で算出しています。

資産合計は約271億円

資産合計は約271億円、負債合計は約64億円、正味資産は約207億円となりました。

正味資産は国や県の支出金と町税など一般財源を費やした価額で今後返済の必要がない純粋な資産分を意味しています。町民一人当たりで換算すると79万3941円となりました。

有形固定資産の行政目的別割合



「資産の部」

町が保有している施設や道路、車両、基金、現金などの財産

「負債の部」

主に資産を取得するために使った財源で、これから返済する必要があるもの。

退職給与引当金は資産の取得のために使ったものではなく、将来の支払いに備えるもの。

「正味資産の部」

資産を取得するために使った財源で、これから返済する必要がないもの。

一般財源等とは町税や地方交付税などのこと。



(財)施設振興事業団

会計名	歳入	歳出	差引
一般会計	2,510万円	2,510万円	0万円
文化事業特別会計	9,584万円	9,584万円	0万円
健康センター特別会計	5,216万円	5,216万円	0万円
総合計	1億7,310万円	1億7,310万円	0万円



公営企業会計(消費税含)



事業名	歳入	歳出	差引
水道事業			
・収益的収支	3億4,591万円	3億2,597万円	1,994万円
・資本的収支	7,872万円	2億2,885万円	△1億5,013万円

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する1億5,013万円は、当年度分損益勘定留保資金5,300万円のほか、過年度分損益勘定留保資金繰越金9,009万円、当該年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額704万円で補てんしました。

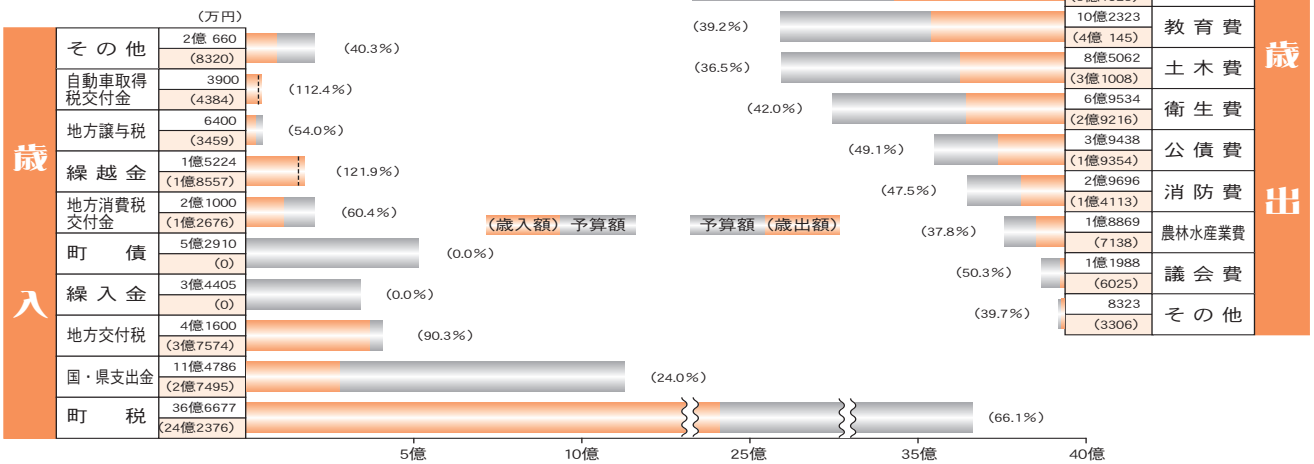
特別会計

事業名	歳入	歳出	差引
国民健康保険	25億8,128万円	22億7,070万円	3億1,058万円
老人保健	4,453万円	3,849万円	604万円
介護保険	12億2,553万円	12億2,553万円	20万円
後期高齢者医療	1億9,877万円	1億8,803万円	1,074万円
農業集落排水事業	5,159万円	5,066万円	93万円
公共下水道事業	8億1,582万円	8億703万円	879万円
町営墓地事業	6,983万円	6,954万円	29万円

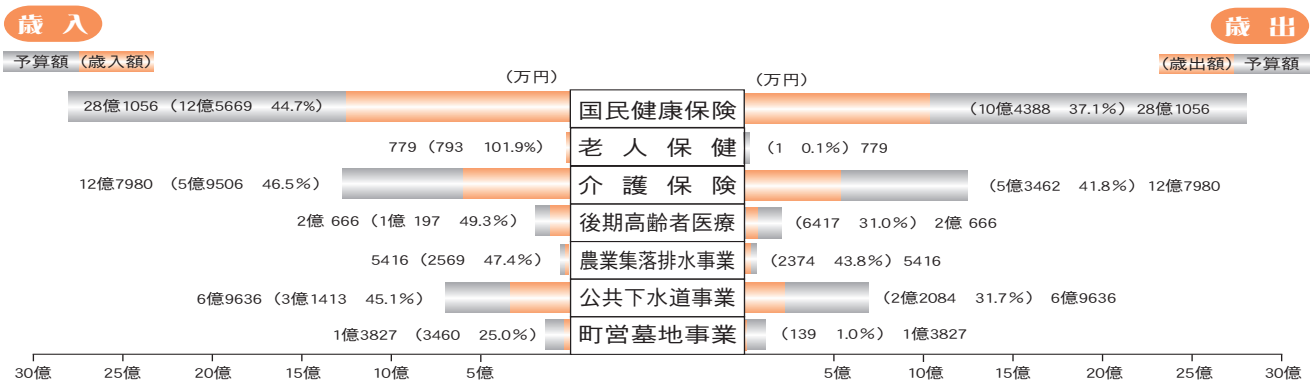


国民健康保険税負担額及び給付状況	区 分		保険税負担額	保険給付額
	1人当り	一般被保険者		
			退職被保険者等	97,177円
	1世帯当り	一般被保険者	150,437円	337,740円
	退職被保険者等	206,813円	665,719円	

22年度上半期の 一般会計予算執行状況 (繰越事業費含む) (9月30日現在)



22年度上半期の特別会計予算執行状況 (繰越事業費含む) (9月30日現在)



【水道事業】



公債現在高

事業債名	金額	増減率 (%)
一般会計事業債	41億 221万円	1.5
農業集落排水事業債	4億 8,636万円	△4.3
下水道事業債	42億 305万円	△0.6
町営墓地事業債	6,910万円	皆増
水道事業債	11億 4,408万円	4.5
合計	100億 480万円	1.4

※増減率は前年同月末の額との比較

財産現在高

平成22年9月30日現在

区分	土地 (㎡)	建物 (㎡)
本庁舎	24,307	4,835
その他の公共施設	3,218	1,042
警察(消防)施設	4,925	459
その他の施設	214,477	47,906
学 校	2,084	498
公 営 住 宅	254,534	414
公 園	313,916	23,031
その他の施設	82,772	951
山 林 ・ そ の 他	900,233	79,136
合 計		



基金現在高

平成22年9月30日現在

基金名	金額	増減率 (%)
財政調整基金	12億 9,153万円	0.7
災害基金	989万円	1.1
土地開発基金(土地㎡)	4,988.00㎡	△44.8
土地開発基金	4億 3,002万円	21.8
義務教育施設整備基金	1億 3,303万円	0.7
公共施設整備基金	1億 3,864万円	0.1
まちづくり基金	1億 317万円	0.2
減債基金	6,301万円	0.0
地域福祉基金	2億 2,643万円	0.0
介護保険給付費準備基金	1億 1,572万円	6.5
介護従事者処遇改善特例基金	416万円	0.0
重要文化財野木町煉瓦窯保存基金	292万円	皆増
野木町一般旅券印紙等購買基金	200万円	皆増
合計	25億 4,052万円	4.1

※増減率は前年同月末の額との比較